

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	町営緑ヶ丘住宅 第1期工区	階数	地上8F
建設地	大阪府泉南郡岬町深日2045他6筆	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	180 人
気候区分	地域区分 I	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年9月 予定	評価の実施日	2014年7月1日
敷地面積	3,784 m ²	作成者	株式会社クオリア 奥野弘詔
建築面積	723 m ²	確認日	2014年8月1日
延床面積	4,011 m ²	確認者	株式会社クオリア 奥野弘詔

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.7

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.9

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.6

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		その他
総合 自然環境との調和、省資源、省エネルギーに配慮し、時代の要求に的確に対応した良質な住環境を形成する。		(注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 開口部及び、界壁、界床においては十分な遮音性能を確保。外壁、屋根については高い断熱性能を有する。 住戸は全て南向きとし、バルコニー側に大形開口部を設け	Q2 サービス性能 段差のない動線計画により移動円滑化基準適合。品確法に基づく住宅性能表示基準「劣化の軽減に関すること」において等級3を確保。電気、機械設備については更新性の高い工法、材料を採用。	Q3 室外環境(敷地内) 豊かな緑地の確保、周囲と調和した色彩計画等により、良好な景観を形成。
LR1 エネルギー 住宅性能表示基準「省エネルギー対策等級」において等級4を確保。ほぼ全ての住戸が南北2面に開口部を有し、採光、通風を確保している。	LR2 資源・マテリアル 再生資材の活用に努めている。	LR3 敷地外環境 十分な駐輪台数、駐車台数を確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	町営緑ヶ丘住宅 第1期工区		
	建設地	大阪府泉南郡岬町深日2045他6筆		
	用途/区分	集合住宅		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			4
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			対象外

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.2	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 1.0 住戸・宿泊 5.0	4
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	—	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.0	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				